# 令和3(2021)年度卒業・修了時満足度調査に関する分析 (公表版)

# 【目次】

Ⅲ-5 本学の推奨度

<u>学士課程)</u>		
回答者の特性		1
卒業後の進路		2
科目群ごとの満足度		3
能力、姿勢、態度		4
学士課程のディプロマ・ポリシーに関連する項目で身についた点		5
教育に関する総合満足度		6
本学の推奨度		7
(博士前期課程·修士課程、專門職学位課程)		
回答者の特性		8
能力、姿勢、態度		9
大学院課程のディプロマ・ポリシーに関連する項目で身についた点		10
教育に関する総合満足度		11
本学の推奨度		12
<u>(博士後期課程)</u>		
回答者の特性		13
能力、姿勢、態度		14
大学院課程のディプロマ・ポリシーに関連する項目で身についた点		15
教育に関する総合満足度		16
	回答者の特性 卒業後の進路 科目群ごとの満足度 能力、姿勢、態度 学士課程のディプロマ・ポリシーに関連する項目で身についた点 教育に関する総合満足度 本学の推奨度 (博士前期課程・修士課程、専門職学位課程) 回答者の特性 能力、姿勢、態度 大学院課程のディプロマ・ポリシーに関連する項目で身についた点 教育に関する総合満足度 本学の推奨度 (博士後期課程) 回答者の特性 能力、姿勢、態度 大学院課程のディプロマ・ポリシーに関連する項目で身についた点 教育に関する総合満足度 本学の推奨度 (博士後期課程)	回答者の特性 卒業後の進路 科目群ごとの満足度 能力、姿勢、態度 学士課程のディプロマ・ポリシーに関連する項目で身についた点 教育に関する総合満足度 本学の推奨度 (博士前期課程・修士課程、専門職学位課程) 回答者の特性 能力、姿勢、態度 大学院課程のディプロマ・ポリシーに関連する項目で身についた点 教育に関する総合満足度 本学の推奨度 (博士後期課程) 回答者の特性 能力、姿勢、態度 大学院課程のディプロマ・ポリシーに関連する項目で身についた点 教育に関する総合満足度 本学の推奨度 (博士後期課程) 回答者の特性 能力、姿勢、態度 大学院課程のディプロマ・ポリシーに関連する項目で身についた点

. . . . . . . .

17

## 調査実施方法(学部)

〇アンケート実施時期 : 2022 年 3 月 7 日~2022 年 3 月 31 日

○対象学生数: 1,519 人○有効回収数: 592 票

〇回収率: 39%(回収率は、有効回収数/対象学生数(3月卒業・修了者)で計算した)

※グラフの個々の数字は、小数点第二位以下を四捨五入しているため、数字を合計して 100%にならな

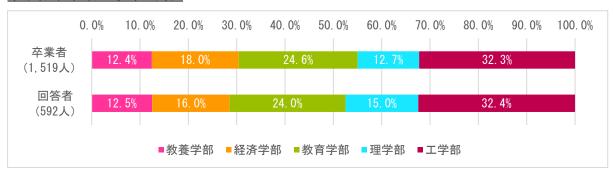
い場合がある。

## I 学部(学士課程)

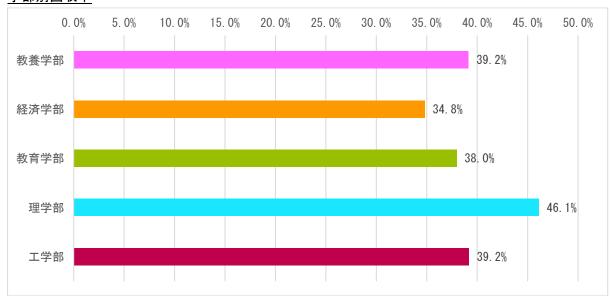
#### I-1 回答者の特性

- ・回答者の学部別割合では、理学部の回答者の割合が、卒業者の学部別割合より高くなっているため、全体の傾向としてみるには留意が必要である。
- ・学部別回収率は、理学部が 46.1%と最も高い割合となっている。教養学部、教育学部、工学部はほぼ横並びで 30%後半、経済学部は最も低く、34.8%となっている。

#### 卒業者・回答者の学部別割合



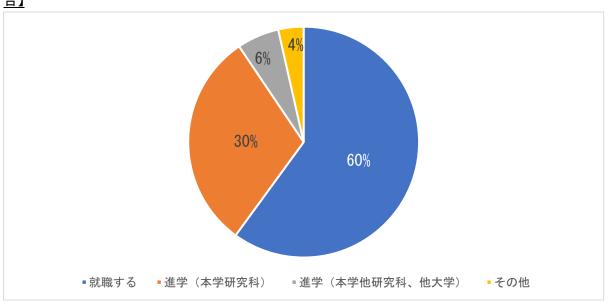
#### 学部別回収率



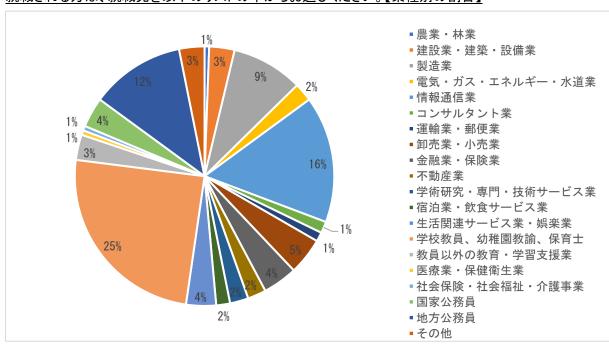
#### Ⅰ-2 卒業後の進路

- ・「進学」は 36%(うち本学研究科 30%)、「就職する」は 60%となっている。また、進学者全体における「本学研究科に進学する」学生の割合は 84%を占めている。
- ・上位3の就職先として、就職者全体のうち、「小・中・高等学校・特別支援学校教員、幼稚園教諭、 保育士」は25%、「情報通信業」は16%、「地方公務員」は12%となっている。

<u>進学される方は、進学先をお答えください。就職される方は「就職する」をお選びください。【進路別の割</u> 合】



#### 就職される方は、就職先を以下のリストの中からお選びください。【業種別の割合】

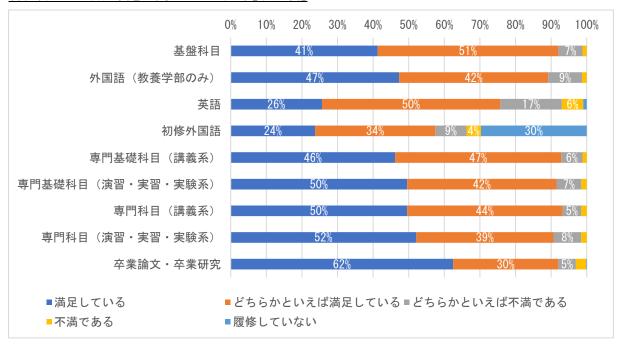


※「学校教員、幼稚園教諭、保育士」は元の選択肢では「小・中・高・特別支援学校教員、幼稚園教諭、保育士」となっているが、グラフ作成の都合上、表現を変更した。

#### I-3 科目群ごとの満足度

- ・「専門基礎科目(講義系)」「専門基礎科目(演習・実験・実習系)」「専門科目(講義系)」「専門科目 (演習・実験・実習系)」「卒業論文・卒業研究」の満足度(満足している・どちらかといえば満足している)は90%以上と高い。一方、「英語」の満足度が76%と、科目群の中で最も低い。
- ・ 外国語については、今年度より「英語」「初修外国語」で設問を分けたが、設問の設定ミスがあり、 教養学部のみ昨年同様「外国語」として聞いてしまっている。
- ・「初修外国語」は学部によって卒業要件とならないため、「履修していない」の割合が高くなっている。

#### 科目群ごとの満足度をお聞かせください。【満足度】

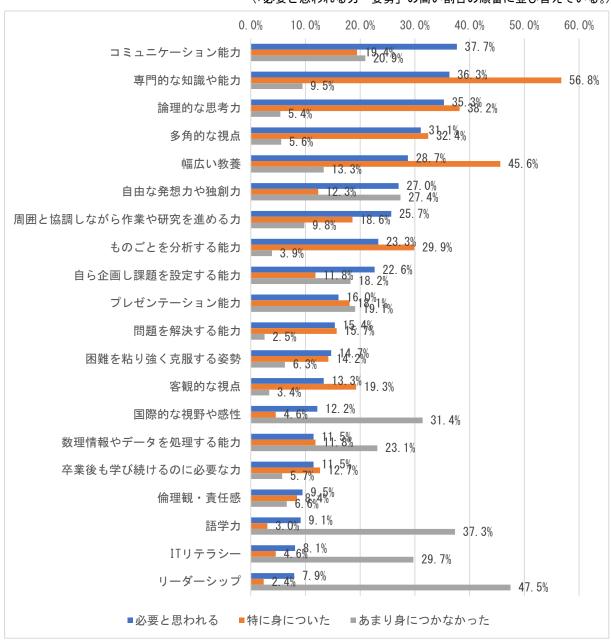


#### I-4 能力、姿勢、態度

・「幅広い教養」「専門的知識や能力」が身についたと回答した学生の割合が多かった一方で、「リーダーシップ」「語学力」「数理情報やデータを処理する能力」「ITリテラシー」については、身につかなかったと回答した学生の割合が多かった。

大学を通じて身についたと思われる力・姿勢、あまり身につかなかったと思われる力・姿勢、これから学ぶ人に必要と思われる力・姿勢を5つまでお選びください。【回答の割合】



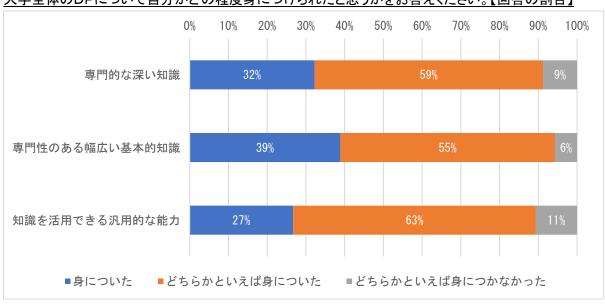


※回答の割合は、選択した回答数/全体の回答数で計算した。

#### Ⅰ-5 学士課程のディプロマ・ポリシーに関連する項目で身についた点

・全ての項目で「身についた」の割合が9割以上となっており、大学全体のディプロマ・ポリシー(全学部共通のDP)については身につけたという実感を持って卒業する学生が多いことが分かる。

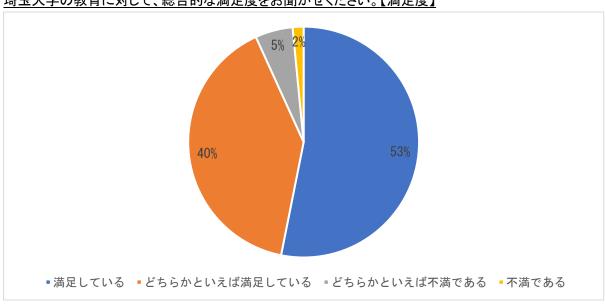
## 大学全体のDPについて自分がどの程度身につけられたと思うかをお答えください。【回答の割合】



#### I-6 教育に関する総合満足度

・教育に関する総合満足度は93%となっている。

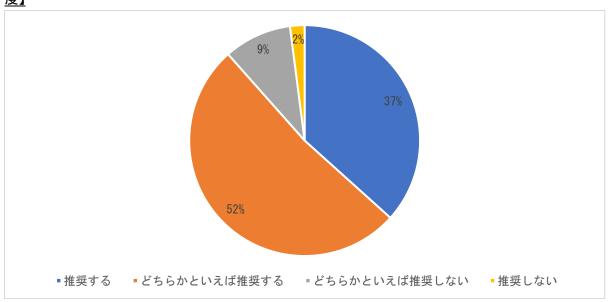
# 埼玉大学の教育に対して、総合的な満足度をお聞かせください。【満足度】



#### I-7 本学の推奨度

・ 本学の推奨度は 89%となっている。(図9)

# <u>もしあなたの友人や家族、親戚等が埼玉大学の受験を検討していたら、どの程度推奨しますか。【推奨</u> <u>度】</u>



#### 調査実施方法(大学院)

〇アンケート実施時期 : 2022年3月7日~2022年3月31日

〇対象学生数: 474 人〇有効回収数: 205 票

〇回収率: 43%(回収率は、有効回収数/対象学生数(3月卒業・修了者)で計算した)

※グラフの個々の数字は、小数点第二位以下を四捨五入しているため、数字を合計して 100%にならな

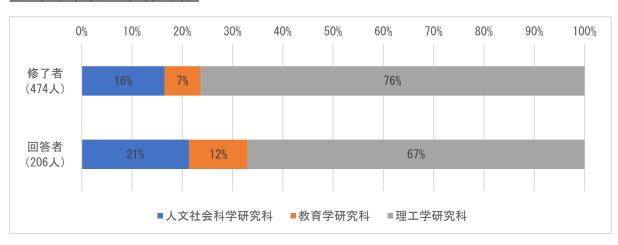
い場合がある。

## Ⅱ 大学院(博士前期課程・修士課程、専門職学位課程)

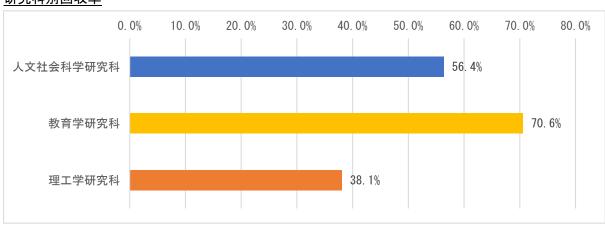
#### Ⅱ-1 回答者の特性

・研究科別回収率は、教育学研究科が70.6%と最も高くなっている。

#### 修了者・回答者の研究科別割合



#### 研究科別回収率

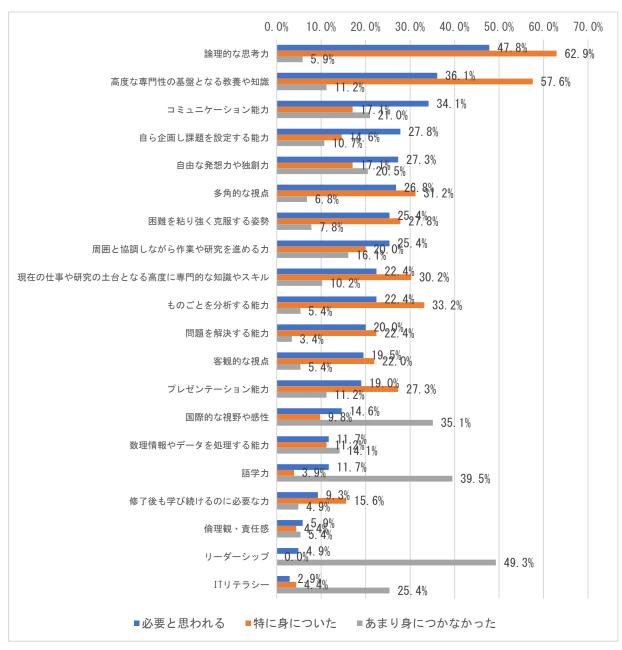


#### Ⅱ-2 能力、姿勢、態度

・「論理的な思考力」「高度な専門性の基盤となる教養や知識」が「身についた」と回答した割合が高い一方、「リーダーシップ」「語学力」「国際的な視野や感性」が「身につかなかった」と回答した割合が高くなっている。

大学院を通じて特に身についたと思われる力・姿勢、あまり身につかなかったと思われる力・姿勢、これ から学ぶ人に特に必要と思われる力・姿勢を5つまでお選びください。【回答の割合】

(「必要と思われる力・姿勢」の高い割合の順番に並び替えている。)

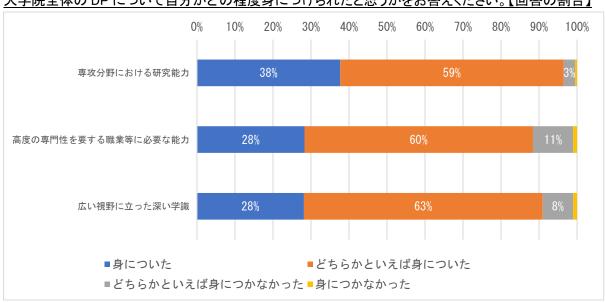


※ 回答の割合は、選択した回答数/全体の回答数で計算した。

## Ⅱ-3 大学院課程のディプロマ・ポリシーに関連する項目で身についた点

・全ての項目で「身についた」の割合が8割以上となっており、大学院全体のディプロマ・ポリシー(全 大学院共通のDP)については身につけたという実感を持って修了する学生が多いことが分かる。

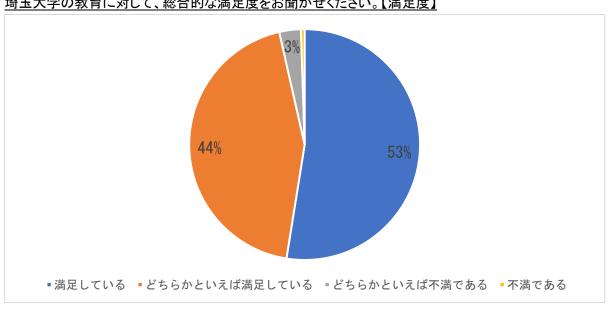
## 大学院全体の DP について自分がどの程度身につけられたと思うかをお答えください。【回答の割合】



#### Ⅱ-4 教育に関する総合満足度

・教育に関する総合満足度は97%となっている。

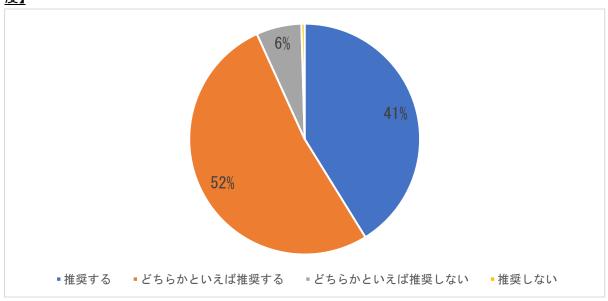
#### 埼玉大学の教育に対して、総合的な満足度をお聞かせください。【満足度】



## Ⅱ-5 本学の推奨度

・ 本学の推奨度は、93%となっている。(図 15)

<u>もしあなたの友人や家族、親戚等が埼玉大学の受験を検討していたら、どの程度推奨しますか。【推奨</u>度】

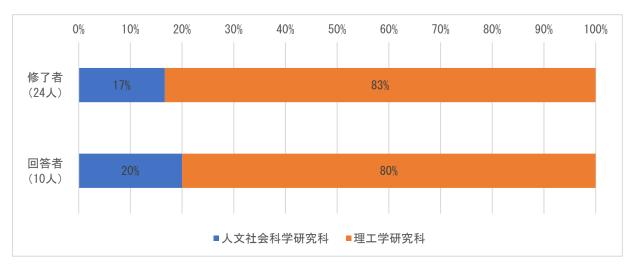


# Ⅲ 大学院(博士後期課程)

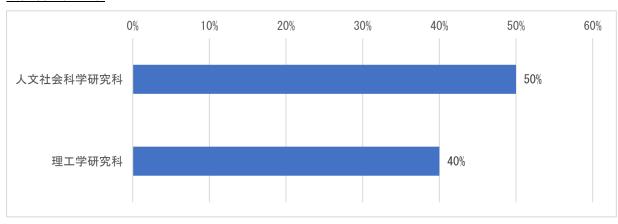
### Ⅲ-1 回答者の特性

- ・大学院博士後期課程は回答者数が非常に少ない(10名)ため、1人あたりの回答が占める割合が高くなることに注意。
- ・研究科別回収率は、人文社会科学研究科が50%、理工学研究科が45%となっている。

#### 修了者・回答者の研究科別割合



#### 研究科別回収率

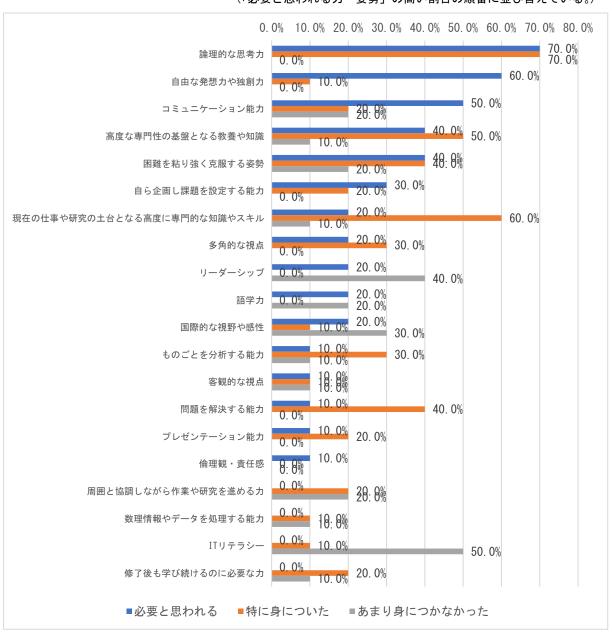


#### Ⅲ-2 能力、姿勢、態度

・「論理的な思考力」「現在の仕事や研究の土台となる高度に専門的な知識やスキル」「高度な専門性の基盤となる教養や知識」が身についたと回答した学生の割合が高い一方、「IT リテラシー」「リーダーシップ」「国際的な視野や感性」が身につかなかったと回答した学生の割合が高くなっている。

大学院を通じて特に身についたと思われる力・姿勢、あまり身につかなかったと思われる力・姿勢、これ から学ぶ人に特に必要と思われる力・姿勢を5つまでお選びください。【回答の割合】

(「必要と思われる力・姿勢」の高い割合の順番に並び替えている。)

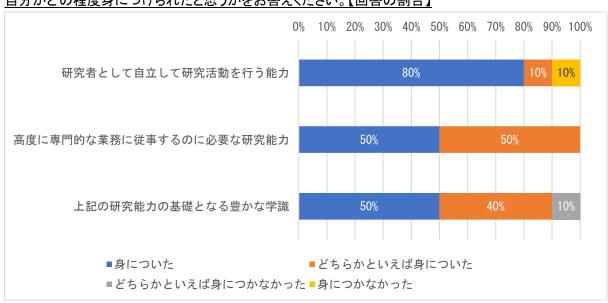


※ 回答の割合は、選択した回答数/全体の回答数で計算した。

#### Ⅲ-3 大学院課程のディプロマ・ポリシーに関連する項目で身についた点

・全ての項目で「身についた」「どちらかといえば身についた」の割合が8割以上となっている。

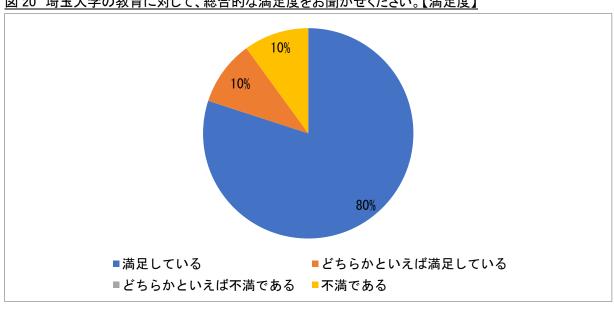
## 自分がどの程度身につけられたと思うかをお答えください。【回答の割合】



#### Ⅲ-4 教育に関する総合満足度

- ・教育に関する総合満足度は90%となっている。
- ・回答者総数が10人のため、1人の回答が10%を占めることに注意。

#### 図 20 埼玉大学の教育に対して、総合的な満足度をお聞かせください。【満足度】



#### Ⅲ-5 本学の推奨度

・ 本学の推奨度(推奨する、どちらかといえば推奨する)は、80%となっている。

もしあなたの友人や家族、親戚等が埼玉大学の受験を検討していたら、どの程度推奨しますか。

## 【推奨度】

